

第60回

科学技術週間

科学技術週間は科学技術の大切さを一人でも多くの人びとに理解していただくこと、日本の科学技術を更に発展させること等を目的に制定され、「発明の日」(4月18日)を含む月曜日から日曜日までの1週間と定められています。

広島大学放射光科学研究センター
(HiSOR) の一般公開

平成31年4月16日～26日

21世紀の科学技術で「量子」は重要なキーワードになっています。光や電子などのミクロな粒子は量子と呼ばれる共通の性質を示します。この量子の性質を巧みに扱う科学技術が、大きく進展し社会に広がろうとしています。

放射光科学研究センターは、高速で飛行する電子からの強力な光(放射光)を用いて、物質や生命の示す不思議な性質の源となっている量子状態を探る研究で世界をリードしています。

第60回科学技術週間にあわせ、未来を担う中高生や一般の皆様にご紹介いたします。科学技術の未来について一緒に考えてみませんか。

日時：平成31年4月16日(火)～4月26日(金) 10:00～15:00
(※22日(月)は施設利用の都合により除きます)

会場：広島大学放射光科学研究センター

内容：施設見学・演示(10:00～、13:00～)
セミナー、施設の見学、演示実験

参加費：無料

対象：小中高生、一般の方(各時間区分で定員20名程度)

事前申込：事前準備が必要となるため、参加ご希望の方は、見学希望日の2日前までにセンター事務室にお申し込みください。
応募多数の場合には、抽選もしくは時間等を相談し調整する場合がございます。申し込み方法は、センターホームページをご覧ください。

※関連 URL (広島大学放射光科学研究センター)
<http://www.hsrb.hiroshima-u.ac.jp>